

令和6年10月25日

峯ヶ塚古墳より出土の木製はにわ保存にかかる クラウドファンディング【第2弾】の実施について

下記のとおり情報提供いたします。

内容	<p>羽曳野市は令和4年度、国史跡峯ヶ塚古墳での第19次調査で発見された大型「木製はにわ」の保存処理に必要な資金について、クラウドファンディングを実施することとしました。</p> <p>大型「木製はにわ」は、古墳の墳丘上や造出しと呼ばれる部分に立てられたと見られる木製の「はにわ」で、大阪府下での発見は初めてであり、全国的にもこれまで16例しか出土例がない貴重なものです。また、その大きさは約3.5メートルと国内最大です。</p> <p>木製「はにわ」の保存処理に際し、令和5年度は前処理（洗浄、データ計測）のためのクラウドファンディングを実施し、目標額を上回るご寄付をいただきました。令和6年度はこれに続き、保存処理の本処理である「トレハロース含浸・乾燥処理」を行います。 （作業に約1年を要するため、令和6年6月より含浸作業に入っています。）</p> <p>羽曳野市がふるさと納税の募集を行っているふるさと納税専門サイト「ふるさとチョイス」のガバメントクラウドファンディングサイトで実施します。</p> <p>募集期間 令和6年10月28日（月曜日）から令和7年1月25日（土曜日）まで 目標金額 1,600,000円（目標額に達しなくても事業は実施します） 目的 木製はにわの保存処理（トレハロース含浸・乾燥処理）</p> <p>ふるさとチョイスガバメントクラウドファンディングサイト URL: https://www.furusato-tax.jp/gcf/3525</p>
問合せ	羽曳野市教育委員会事務局 生涯学習部 文化財・世界遺産室 電話番号 072-958-1111（内線4400、4401）

令和5年度に実施された洗浄および計測作業の様子



トレハロース含浸処理の様子（普段は温度保持のため、断熱材と養生シートで密閉）

